

対象年度		令和 6年度		総合計画実施計画策定及び行政評価シート									
事務事業名		農業振興事業(農林航空防除事業)						予算事業名		農業振興事業費			
予 算 科 目	会計	01	款	項	目	事業	要求区分	根拠法令	農業振興地域の整備に関する法律				
			06	01	03	11	経常経費						
総合計画体系	歴史と自然を育み にぎわいと活力ある産業を目指そう 特色ある農業の振興と活性化 農村環境の保全						事業の区分	主要事業					
							担当課係等	農政課 農政係 農業係					
	事業期間	継続 (年度～ 年度)											
【めざす姿（意図・どのような状態になるのか）】							【事業開始のきっかけや他市の状況など】						
（航空防除）・稲への農薬の一斉散布や良質な種子の生産への支援を行い、品質の良い米の産地を育成する。 ・長期的に農業の振興を図るべき土地を明らかにし、土地の有効利用と農業の健全な発展を図る。							（航空防除）地域農業の持続的な発展を支援するため、農業団体に對する支援が必要であったため。 （収入保険加入支援）県西農済管轄内の数市町で同様の補助あり。						
【手段（事業内容・どのようなことを行うのか）】							【対象（だれに対して・何に対して行うのか）】						
（航空防除）安定的・高品質な米の生産を図るため、水稻への広域的な農薬の一斉防除を行う。 （収入保険加入支援）全国農業共済組合連合会と業務委託契約を締結する茨城県西農業共済組合が取り扱う農業経営収入保険の加入者が負担する保険料の一部について、支援金を交付する。							（航空防除）農業者や農業生産振興を目的とした団体 （収入保険加入支援）当該保険の加入者						
【令和 6年度 事業内容】							【令和 7年度 事業内容】						
・優良な種子の継続的な生産、高品質な米の生産のために活動する団体や地域の農業生産振興を目的とした団体に対し補助金を交付する。 （収入保険加入支援）農業経営収入保険の加入者が負担する保険料の一部について、支援金を交付する。							・優良な種子の継続的な生産、高品質な米の生産のために活動する団体や地域の農業生産振興を目的とした団体に対し補助金を交付する。						
【令和 8年度 事業内容】							・優良な種子の継続的な生産、高品質な米の生産のために活動する団体や地域の農業生産振興を目的とした団体に対し補助金を交付する。						
■事業費													
			R04年度		R05年度								
財 源 内 訳	国	庫	支	出	金	1,500	0						
	県		支	出	金	0	0						
	地		方		債	0	0						
	そ		の		他	0	0						
	一		般	財	源	7,326	8,857						
歳 入 計 (千 円)			8,826		8,857								
歳 出 内 訳	節 (番 号 + 名 称)		金額 (千円)		金額 (千円)								
	07	報償費	6		7								
	12	委託料	350		350								
	18	負担金補助及び交付金	8,470		8,500								
	歳 出 計 (千 円) (A)			8,826		8,857							
伸 び 率 (%)					0.35								
備 考	総合計画85ページ 予算書129、130ページ 事業費は農林航空防除事業以外の農業振興事業費を含む												

令和 4年度行政評価シート

■指標

種類	指 標 名	単 位		R04年度	R05年度	R06年度
活動 指標	航空防除) 無人ヘリコプター稼働機数	機	目標	42.00	42.00	42.00
	農林航空防除実施部隊である無人ヘリの延べ稼働機数		実績	42.00	0.00	0.00
	収入保険加入支援) 取扱事務協定	協定	目標	1.00	1.00	1.00
	収入保険事業取扱者である県西農済との事務協定		実績	1.00	0.00	0.00
成果 指標	航空防除) 散布面積	ha	目標	640.00	620.00	620.00
			実績	613.50	0.00	0.00
	収入保険加入支援) 保険加入戸数	戸	目標	115.00	132.00	136.00
			実績	130.00	0.00	0.00

■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	安定的・高品質な米の生産を図るため、水稻への広域的な農薬の一斉防除が必要である。
妥当性	実施主体の妥当性	A 妥当である	地域農業の振興を図るため、行政が行うことが適当である。
	手段の妥当性	A 妥当である	農業者団体等を行政が補助している。（実施主体：結城市農林航空防除実施本部） また、農業者からの受益者負担金も徴収している。
効率性	コストの効率性・人員効率	A 改善の余地はない	1基地（無人ヘリ1機）当たり4人（無人ヘリのオペレーター2人、防除員、協力者）の必要最小限での人員で構成されており、改善の余地はない。
公平性	受益者の偏り	B どちらとも言えない	結城市の農業者が耕作する水田を対象に申込を受け一斉防除を行っている。
有効性	成果向上の余地	A 上がっている	優良な種子の継続的な生産、高品質な米の生産のために活動する団体に対し補助金を交付しており、品質の良い米の生産につながっている。
進捗度	事業の進捗	A 順調である	計画どおり実施できている。
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
品質の良い米を生産するため、水稻への農薬の一斉防除や良質な種子の生産への支援が必要である。			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			
水稻への航空防除を実施するうえで、事前調査及び事後調査を行うことで、より有効な農薬・散布時期等を検証する。 また、無人ヘリ42機のうち散布面積にバラつきがあるので、散布エリアの統合、再編を検討する。			

■方向性

1 次評価（1 次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） ☐ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☒ 改善改革しながら継続 ☐ 現状のまま継続（改善・改革なし） ☐ 統合・新規事業への展開 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止・終了 ☐ 予定どおりの要求 ☐ 一部改善の上要求 ☐ 今回は見送り ☐ その他の処置	
方向性の具体的内容 無人ヘリによる水稻への一斉防除は品質の良い米の産地を育成するために有効な手段であり、今後も実施主体である市農林航空防除実施本部への補助を継続する。 収入保険加入支援) 当該保険制度は令和元年に制度化されたためまだ新しく、周知といった意味でも一定期間の補助は有効と考えられ	
2 次評価（2 次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） ☐ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☐ 改善改革しながら継続 ☐ 現状のまま継続（改善・改革なし） ☐ 統合・新規事業への展開 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止・終了 ☐ 予定どおりの要求 ☐ 一部改善の上要求 ☐ 今回は見送り ☐ その他の処置	
企画調整会議の意見・考え方（1 次評価者と同じ場合も記入） 上記評価のとおり	